

発行：長野県姫川砂防事務所（北安曇郡小谷村千国乙 10307-3/電話 0261-82-3100）

白馬村・小谷村では「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います。

土砂災害防止月間について



国土交通省と各都道府県では、昭和58年から毎年6月を「土砂災害防止月間」として、土砂災害の防止と被害の軽減を図るための各種活動を実施しています。

今年度、長野県では市町村と連携し、全国統一日の6月2日に実施した岡谷市や山形村など11市町村で土砂災害に対する防災訓練を行ったほか、住民の代表や災害時要援護者関連施設の関係者、砂防ボランティア等との合同による土砂災害危険箇所のパトロールや避難所・避難路の点検を実施しました。

姫川砂防事務所の取組について

○土砂災害に備えた防災訓練

6月9日（土）、白馬村どんぐり地区（倉下地すべり防止区域内）において、地すべり災害を想定した防災訓練を行いました。

どんぐり地区からは41名の住民の方々が参加し、白馬村交番、白馬村消防団員の指示のもと、村が指定した避難所（白馬岩岳スキー場駐車場）へ避難しました。避難終了後、近傍の屋内施設にて開催した講習会では、伊藤北アルプス広域消防北部消防署長と平沼白馬村交番所長から、災害発生時の心得や避難時の持ち物などについて講話をいただきました。また、白馬村役場では、「災害対策本部」を設置し、災害発生現場との情報伝達訓練を行いました。

我が地区でも防災訓練を行いたいという御希望がございましたら、姫川砂防事務所まで御相談ください。

（参加機関：大町警察署、北アルプス広域消防北部消防署、白馬村消防団、北安曇地方事務所、白馬村、姫川砂防事務所）



避難後の講習会



避難状況と災害対策本部

○土砂災害危険箇所の合同パトロール

6月21日（金）、砂防ボランティアの皆さんと管内の砂防や急傾斜地崩壊危険箇所4箇所について合同パトロールを行いました。

また、6月25日（火）には、土砂災害危険箇所の情報共有と緊急時の迅速な対応に役立てるため、関係機関から21名が参加し、白馬村と小谷村の土砂災害危険箇所8箇所について合同パトロールを実施しました。（参加機関：国土交通省松本砂防事務所、中信森林管理署、大町警察署、北アルプス広域消防北部消防署、北安曇地方事務所、白馬村、小谷村、姫川砂防事務所）



白馬村 立の間でのパトロール

小谷村池原の地すべりについて



小谷村池原地籍で発生した地すべりについて、6月27日、「災害関連緊急地すべり対策事業」に採択され、恒久対策工事に着手することとなりました。

地すべり上部の排土や地中の水を抜く横ボーリングなどの応急工事を実施した結果、地すべりの動きは落ち着いていますが、引き続き監視・観測を行い警戒に当たってまいります。

災害関連緊急地すべり対策事業

工事概要

- ・法面工 対象面積 340㎡
- ・アンカー工 本数 40本、対象面積 360㎡
- ・横ボーリング工 4箇所、合計延長 516m

事業費

約1億3,000万円

注) 工事概要や事業費は、今後変更となる場合があります

技術者セミナーの開催について

7月2日(火)、技術者セミナーを白馬村役場の2階会議室で開催しました。

このセミナーは、現場での技術者の役割を重視し、適切な施工体制の確保と安全対策、品質の向上を目的として、毎年、長野県の公共工事を受注される工事業者の技術者の方々を対象に開催しているもので、今年は、20社、42名の方が参加されました。

セミナープログラム

- ・建設工事の安全対策について(大町労働基準監督署)
- ・工事検査結果等からの留意事項について(県会計局)
- ・建設リサイクルの推進等について(県建設政策課)
- ・建設廃棄物の適正処理について(北安曇地方事務所)

今後も現場の技術者の方々と共に、よりよい社会資本の整備に努めてまいります。



講義に聴き入る受講者の皆さん



8月・9月の主な行事

白馬村

7月1日(月)～8月31日(土)
* 白馬 Alps 花三昧 2013

7月13日(土)～8月25日(日)
* 白馬岩岳ゆり園 開園

8月15日(木)
* 第11回 YOSAKOI・花・白馬

小谷村

7月20日(土)～8月11日(日)
* ドボクアート砂防ダム巡りバスツアー

8月24日(土)、25日(日)
* 中谷大宮諏訪神社 例祭

9月28日(土)～10月6日(日)
* 柵池自然園紅葉まつり

※詳細は、各村役場または観光協会へお問い合わせください。

